

第4回 マチニワ活用検討市民ワークショップの概要について

第4回ワークショップ

- ①日 時 平成30年4月28日（土）13時00分～16時30分（時間中に現地視察有）
- ②場 所 八戸ポータルミュージアム 1階はっちひろば
- ③アドバイザー 山下 裕子氏（広場ニスト・マチニワアドバイザー）
- ④内 容 マチニワの現時点での進捗状況を踏まえ、グループに分かれてアイデアワークショップを行う。
【朝】・【昼】・【夕】・【夜】×【暖かい】・【寒い】+情報発信の計9グループに分かれた、グループに分かれたディスカッションを行った。
（アイデア出しを行うことが主な目的のためグループ発表はせず、アドバイザーと司会で各グループの意見を紹介）
- ⑤出席者数 58名

⑥各グループまとめ意見

（1）朝・寒いグループ

- 寒い八戸の朝を暖める
 - ・夜行バス待ち。
- ビジネス前に暖める。
 - ・朝食（パン屋、ピザ屋、コーヒー）スペースとして活用。
- 交流で暖める。
 - ・朝市を実施（早朝に人が集まる場所があれば朝市が出来る⇒朝市の文化は重要）。

☆山下氏意見

- ・朝市での「火気使用」については、八戸消防署の確認が必要なため待つて欲しい。

（2）朝・暖かいグループ

- 世代間交流をテーマ。
 - ・夜→朝への転換。夜＝若者、朝＝高齢者が多いため交流の場としたい。
 - ・八戸的朝文化を作りたい。
 - ・健康体操（ラジオ体操）の実施。
 - ・若い人と交流（若者との交流）
⇒高校生と高齢者で一緒に大型ビジョンで朝ドラを見る。一緒に英会話を学ぶなど。

☆山下氏意見

- ・はっちの映像コンテンツは豊富にあるので、それも活用可能。

（3）昼・寒いグループ

- ・ガラスを拭きたい、高所作業車に乗りたい。
- ・せんべい汁を振る舞う。 ・足湯の活用。
- ・水の樹の音を活用した奏でる音楽を作りたい。

☆山下氏意見

- ・ガラス・高所作業車等のメンテナンスも一つのイベントとして捉えれば、小学生の社会科見学となるので、そのような活用も検討。

(4) 昼・暖かいグループ

- ・健康体操、ヨガ、血圧測定、保健指導も受けられる広場。
- ・中心街連携BBQ（中心街で買ってきた食材を焼きバーベキュー（八食センターの七輪村のイメージ）が行えないか。

☆山下氏意見

- ・中心街連携BBQは非常に良い提案だが、「火気使用」については八戸消防署の確認が必要なため待つて欲しい。

(5) 夜・寒いグループ

- 疑問：24時間開放か季節でわけて考えて良いのでは？
- イベント：ガラスに絵⇒顔出し看板⇒冬ガラス閉めている⇒インスタスポット⇒顔の樹
- 日常使い：自家発電で暖くなる⇒イルミネーションの発電⇒八戸版光のページェント
- 結論：マチニワは出来てから長い目で見、みんなで考えることが重要

☆山下氏意見

マチニワ内の暖房はパラソルヒーターの活用。はっちがあることが強みで、寒いときははっちで休むことができる。

(6) 夜・暖かいグループ

- 中心街スナックのスタッフの方が集まり合同で開くパーティ（お店の宣伝目的）。
- メイクアップ講座（ヘアメイク⇒インスタの活用：机一つで対面式で可能なもの）

☆山下氏意見

- ・中心街スナックのスタッフの方が開くパーティは八戸らしい。富山ではお客様の待ち合わせ場所として活用されていたので、そのような使い方は有用。
- ・メイクアップ講座は、マチニワでメイクアップして中心街へ出向くことは、お洒落な雰囲気になるので、マチナカにとってもメリットがある。

(7) 全日・寒いグループ

- 熱燗・足湯・焼きたてせんべいを楽しむ⇒身体の中から温まる。
- 最低気温更新のイベント
- ・最低気温更新したら中心街の商品（アイス・そば）を〇%引き（中心商店街の連携イベント）

☆山下氏意見

- ・身体の中から温まる方法を探すのは、寒い時期に出来ることを考える八戸の知恵なので、何かの形にしても良いと思う。

(8) 全日・暖かいグループ

- はっちとマチニワの合同イベント
- 何かのギネス記録を狙うイベント
- 地産地消、郷土芸能、学ぶ・遊ぶ、健康、マチニワマルシェ

(9) 情報発信グループ

- 課題：やっていることをどう外向けに伝えるか。
- はっちとマチニワの棲み分け。

- はっちのガイドの声をブログにする。
- マチナカ情報を得られる場所とする（情報掲示板の役割、大型ビジョンの活用）。
- マチニワの使い方を示すことも情報発信につながる。
- マチニワコンシェルジュが欲しい（はっちガイドと同様）。

☆全体通して：山下氏意見

- 一見、建物に見えるが、屋外空間に屋根が掛かった広場ということを忘れないように。
- はっちで行えることはマチニワでも出来ると思うし、それ以上のことが出来る。
- 火のことは、消防へ確認するのでお待ち願いたい。
- 6～23時の開放で運用開始するが、将来的には24時間開放を視野に入れて、皆さんの意見を聞きながら検討していきたい。